

## 第 20 回議会報告会 報告書

地 域 名	広谷地域		
年 月 日	令和元年 10 月 21 日 (月)	会 場 名	広谷地域福祉コミュニティセンター
開始時間	19 時 30 分	終了時間	21 時 10 分
参 加 数	男性 10 人	女性 1 人	合計 11 人
班 長	植村 和好	司 会 者	植村 和好
報 告 者	全員	書 記	西田 雄一
班 員 名	植村 和好、西田 雄一、荒田 幹夫、西谷 昭徳		
	市 民	対 応	
報告に対する主な質疑	<p>① 前副市長の退任についてはどのような理由であったのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一身上の都合だけの理由で納得しているのか。議会として、この重要な問題に対してどのように対応されたのか。本会議で市長に質問をしなかったのはなぜか。</li> <li>・新副市長の同意をしているが、以前の経緯から見て安易ではなかったか。</li> </ul>	<p>① 9 月定例会の開会前日に一身上の都合であると全員協議会の場で説明があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議会には選任の同意はあるが退任の同意は要しない。 本会議で市長に対してこれまでの副市長問題を問い質す機会を得なかった。</li> <li>・退任と絡めた判断でなく、新任候補者個人の適正を判断する認識で同意をした。</li> </ul>	
	<p>② やぶパートナーズは市からの委託料 2,400 万円の決算処理をどうしているのか。</p>	<p>② やぶパートナーズの決算処理は管理委託料として売上収入に計上している。</p>	
	<p>③ 養父市の介護保険料は他自治体に比べ高額である。介護施設等が多いために高額になるのか。制度上何とかならないのか。市として努力してほしい。</p>	<p>③ 高齢化が進み多くの方が利用され保険料も高額になっていると認識している。</p>	
	<p>④ 市内の河川整備を進めてほしい。今年も国内で台風による多くの災害が起きている。八木川、大屋川等の防災に向けて堤防等の整備を要望する。</p>	<p>④ 河川管理者は兵庫県で、市の所管部局を通して今までも要望している。</p>	

市 民	対 応
意見交換会 での質疑	なし
<p>① 市の教育現場でのいじめ問題はないのか。調査が必要ではないか。</p> <p>② 広谷地域は人口減少率が（1.6%）市内で最も低い地域だが、表通りは空き家が増え、田畑部には多くの新住宅が建ち、交通網の整備が必要である。人の流れ、交通アクセス含む街の形が変化している。</p> <p>③ ケーブルテレビの議会放送の画像が暗すぎる。</p> <p>④ 議員定数と報酬について ・議会改革で議会は定数、報酬の見直しに取り組んでいるようだが、現在の定数16人が正しい数字であるのか議会としてどう思っているのか。毎年400人、500人の人口減があり20,000人を割ることも近い中、将来をみて妥当な定数を考えるべきであるが、人口が減っても議員活動は変わらないと思う。</p> <p>・具体的な数字はなかなか難しく、出しにくい。12月議会に改革案を提出との話があったが議員発議として上程されるのか。</p>	<p>① お聞きして当局へ伝える。</p> <p>② 確かに広谷の人口減少率は市内で最も低い。新興住宅地への交通アクセス整備、人の流れの変化による街づくりは必要と考える。所管の当局へも伝える。</p> <p>③ お聞きして当局へ伝える。</p> <p>・議会運営委員会、全員協議会にも図りながら検討協議しているが結論はまだであり、議会の中で素案作成を行っている。まず議会モニターの意見、議会報告会での市民の意見等を尊重して議会で最終判断になる。現状であれば条例改正の必要はない。</p>
備考 なし	

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

令和元年 11月 15日

報告者 3班

班長 植村 和好

